

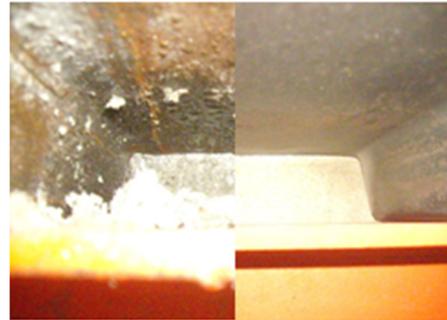


【審査証明番号／有効期限】	BCJ-審査証明-164／2029年9月17日
【技術の名称】	吹付け石綿粉じん飛散防止処理技術（除去工法） 「TDBA(東鉄ドライアイスブラスト)石綿除去工法」
【依頼者（審査証明取得者）】	東鉄工業株式会社

【技術概要】

既存の建築物に施工された吹付け石綿及び石綿含有吹付けロックウール（以下、吹付け石綿等という）を石綿粉じんの飛散防止に十分に配慮し、かつ、関連法令等に則って安全に除去する技術である。本工法の大きな特徴として以下の二点である。

- (1) 石綿粉じんの飛散を防ぐ目的で、多糖類を主成分とする粉じん飛散抑制剤を用い、吹付け石綿をゲル化状態にして作業を行う。
- (2) ドライアイスブラストにより細部や目地の残留石綿を除去する。



ブラスト処理前 ブラスト処理後

【開発の趣旨】

既存の建築物に施工された吹付け石綿の除去に際し、石綿粉じんの飛散を防止する工法を確立し、その普及を図る。

【開発目標および審査証明結果】

本技術について、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査した結果は、以下のとおりである。

- (1) 除去工事に際し、作業区域に隣接する部分の空気1リットル中の繊維状粒子（石綿繊維を含む）の本数がおよそ10本以下となり、汚染を抑制することができるものと判断される。
- (2) 除去工事終了後に作業場所における空気1リットル中の繊維状粒子（石綿繊維を含む）の本数がおよそ10本以下となり、建築物利用者の安全は確保できるものと判断される。
- (3) 関連法令等に則って除去工事を行うとともに、施工中に発生のおそれがある事故を想定して、その対策を講ずることにより、除去工事での作業者の安全は確保できるものと判断される。

【本技術の問い合わせ先】

東鉄工業株式会社
建築本部建築営業部
TEL : 03-5369-7622
FAX : 03-5369-7644
技術紹介サイト



<https://www.totetsu.co.jp/technology/>



PETシート: 丈夫で破れにくい、高い負圧状態に保つことで外部への石綿流出を防止します。



ドライアイスブラスト: ドライアイスペレット(個体)を高圧で噴射し、「個体から気体へ昇華する」際に付着している石綿を除去します。条件により細部や狭隙部の石綿を除去が可能で、除去後に気化する為廃棄物の処理が低減されます。